

いぶきの友

神戸市西区井吹台東町4丁目21の2
井吹東ふれあいのまちづくり協議会
Tel・Fax 078-996-3569



あけまして
おめでとうございます



神戸ハイテクパーク工業会
会長 長谷川 真治

新年、明けましておめでとうございます。

神戸ハイテクパーク工業会の長谷川と申します。
平素は当工業会の活動につきまして、何かとご支援、ご協力を賜り、誠に有難うございます。

神戸ハイテクパーク工業会（KHP）は一昨年、20周年を迎えました。この20年の間に近隣の町村とも交流の和を広げてまいりました。その中でも井吹台東町はKHPと隣り合わせの関係にあり、住民の方々とは様々なイベントを通して親交を深めてまいりました。

KHP主催の夏祭りには20店舗近い模擬店が出店、「和太鼓の演舞」と「怪音楽部の生演奏」で近隣住民の方々にも楽しんで頂きました。また、12月2日に行われた井吹台東町総合防災訓練にはKHPの有志もお手伝いに参加、200人分の豚汁の炊出しを行いました。炊出しは毎年KHPが担当、味も評判も定着して来ました。住民の方々の笑顔が励みになります。

KHPには現在47社が加盟、今春には石原製菓（株）が新たに加盟、KHP内の敷地も埋まり空地はなくなります。井吹台東町に居を構える社員も増えつつあります。私も毎日、西神南駅より市バスに乗り、美しい町並みを見ながら通勤しています。昨年は、このKHP内を循環する市バスも乗客も増え、朝夕の便が増便となりました。

新年度もレクリエーション、文化祭、安全活動等のイベントを通し井吹台東町の皆様との交流を更に深めたいと思います。

本年もよろしく申し上げます。

井吹東ふれあいのまちづくり協議会
委員長 坂本 津留代

新年、明けましておめでとうございます。

昨年は、ふれあいのまちづくり協議会も皆様方の御協力を頂き、良い一年であったと役員一同喜んでおります。ありがとうございました。

井吹台も平成5年のまち開きから20年が経過しました。

今年は、井吹北ふれあいのまちづくり協議会の誕生、来年は北町の小学校開校と、少子高齢化のこの時代に、井吹台では嬉しいことが続きます。

しかし、喜んでばかりはいられません。北町のコミュニティづくりは、まだ始まったばかり…。子どもたちが楽しく過ごし、保護者の方々が進んで参加・協力していただけるような行事を計画できるよう、北ふれあいのまちづくり協議会準備会の役員一同、心して頑張っております。皆様の応援をよろしくお願い致します。

若い北町に注目していると東町の高齢化のことを忘れそうになりますが、あしもとに目をやると東町ではもうそこまで高齢化社会が近づいています。又、近々やってくると言われている、大地震・計画停電等の不安もあります。これからは、公的機関や地域の諸団体が連携し、安心して住み続けられるまちづくりを進めるために、今年は特に災害時、支援登録を実施していきます。必要となった時から随時登録をお願いします。18年前に阪神淡路大震災を経験した神戸だからこそ近隣の絆を大切に、もしかの時には、まず自助、次に公助が大切だと考えています。

井吹台にお住まいの全ての方々が楽しく元気になれるような活動を、これからも進めてまいりたいと思いますので、皆さまのご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成24年下半期 事業・活動内容

7月30日～8月1日 マイバック作品制作教室

(参加者 42人)

子ども達が自分達で作りたいマイバックの絵をデザインをし、制作しました。材料を家から持って来て、ボランティアの方々に手伝っていただきながら、ミシンをかけたり、針を縫ったりと頑張ってマイバックを作り、世界に一つだけのマイバックを完成しました。井吹東小学校の生徒は、佳作が2人・特別賞を頂きました。



8月1日 第4回環境講座 (参加者 30人)

「地球にやさしいエコマニュアル」

節電の夏、山本忠熙先生にお越しいただいて地球にやさしいエコマニュアル勉強しました。日頃、皆様が一つ一つ取り組みが、大きな成果となると信じて、エコに取り組んでいらっしゃると思います。今回は「家庭版エコマニュアル」説明会を開催しました。点検すべきチェックポイントを、山本忠熙先生と一緒にみんなで学びました。知らない事がたくさんあり、勉強になりました。

8月9日 第5回環境講座 (参加者 20人)

「緑のカーテン・グリーンカーテン」

「緑のカーテン」は、アサガオやゴーヤ等のつる性植物を窓側に繁茂させることによって日陰を生み出し、室温を下げることでエアコンの使用を減らし、地球温暖化の原因となるCO2排出量を削減しようとする取り組みです。井吹東地域福祉センターでも、一生懸命お世話して下さい方がおり、キュウリやゴーヤが収穫され活動コーナーの室内温度も下がりエアコンの使用頻度も減っていると思います。

8月25日 井吹台児童館夏祭り(参加者163人)

井吹台児童館「なつまつり」が、児童館と井吹東地域福祉センターの2か所で行われ、夏休みの一日、楽しみました。児童館ではヨーヨーつり、まも当て、スマートボールなどのコーナーが設けられ、子どもたちも元気に挑戦。福祉センターでは当て物、射的のほか絵本の読み聞かせコーナーなどが人気がありました。ゴールでは、ジュースを貰い子ども達は大喜び。多くのボランティアさんをご協力して下さいました。



10月20日 第8回 いぶきの森を歩こう

(参加者 約700人・スタッフ130人)

地域の人々を繋ぐ神社仏閣やお祭りなどが無いニュータウンで、何か地域のみなさんが集まる行事をつくりたいと、始めたウォーキングですが、年々参加者が増えて定着してきました。小さいお子さん連れのご家族から年配の方々まで、近年ではアクセスの良さからか、神戸市外からも参加される方もいらっしゃるほど、多くのみなさんに喜ばれ、楽しみにされるようになりました。

このようにみなさんに喜んでいただけるのは、たくさんの方々が関わり支えていただいているおかげです。チラシの印刷、配布からコースの点検、清掃、順路案内掲示など運営を担っている連合自治会役員のみなさん。当日みなさんと一緒に歩いてくれる神戸学院大学の学生さんたち、コースの監視員として見守る西区体育指導委員、共同募金や駅前清掃で活躍する井吹台ジュニアチーム。西区役所や西消防署、西警察にもお世話になっています。そして地域にある企業として、マルアイ、カインズホーム、播州信用金庫、アサヒ飲料、ビオフェルミン製薬が協賛し、参加賞などに提供してくれています。

たくさんの方々の協力によって西区でも指折りの参加者が700人をこえるウォーキングとなりました。今後もよりいっそうたくさんの方々に楽しんでいただけるよう、取り組んでいきたいと思ひます



11月3日 第13回 文化祭 (参加者 約 450人、ポスター・作品 180点)

井吹東ふれあいのまちづくり協議会主催の「第13回文化祭」が文化の日の11月3日(祝)井吹東地域福祉センターで開催されました。活動コーナーでのプログラムは、英語で遊ぼう、子供ダンス、銭太鼓、カラオケクラブ、新舞踊などクラブ活動で腕を磨いた成果を発表しました。会場いっぱいの皆さんは歌や踊りなどを聴き入り大きな拍手をいただきました。一方、福祉コーナーでは地域のみなさんから出品された絵画や工芸品などの手作り品が展示され、さらに会議室では井吹東小学校児童が描いた防災・防犯ポスター、エコバック、さざんか療護園、井吹台中学校美術部の作品も展示されました。このほか、手作り喫茶、新鮮野菜の販売もあり、大勢の人達でにぎわいました。今年も神戸新聞販売所等、たくさんのご協力を頂きありがとうございました。



11月10日 第5回 みんなあつまれおもいで広場 (参加者 約 1000人)

今年も約1,000人の親子が参加し、つぐみ保育園・神戸学院大学スポーツマネジメントユニット・北町ふれ協設立準備委員会・井吹北学童保育コーナーの皆さんの協力の下、くじびき・まとあて・カラフルたまごで大当たり・るんるん♪サーキットなどのたくさんのコーナーがあり、子ども達が各コーナーで大はしゃぎをしている場面もあり、みんな大笑いでした。最後にみんなで、キャラクターのぬいぐるみを着た大学生達と一緒に玉入れをして楽しい一日を過ごしました。



11月19日 地域安全指導者養成講座 (参加者 65約人)

物騒な世の中になり、「安心」「安全」への関心が高まる中、犯罪者プロファイリングの専門家である関西国際大学 桐生正幸教授をお招きして地域の防犯力を高めたいと地域安全防犯講習を開催しました。井吹台のまち(公園やマンション)をフィールドワークを行いながら、危険な個所や気をつける点などを学びました。

12月4日 クリスマス会 (参加者 29組)

ハイハイ広場・親子クラブAB合同でクリスマス会を開催しました。ボランティアグループ“ポカポカクラブ”の方を招いて、手遊び・歌・エプロンシアターマジック・人形劇「赤ずきんちゃん」を見ました。親子で手遊びをして笑顔でしたが、人形劇のオオカミが怖くて泣いてしまう子もいましたが、絵本とはちがうバージョンの赤ずきんちゃんとても楽しく、スギちゃんが出てきたりと面白かったです。

12月2日 第14回 地域総合防災訓練 (参加者 約 207人)

地域総合防災訓練が井吹東小学校で実施され、訓練は参加者が5班に分かれて、リーダー研修修了者がリーダーとして指導をし、▽消火器を使った油火災消火▽毛布とパイプ棒でタンカを作り、負傷者搬送▽AED体験▽プールサイドで水バケツリレー、動力ポンプを使った放水▽地域防災倉庫に保管している機材紹介の見学を実施しました。各訓練とも参加者はとても真剣でした。学校に設けられた「いつでもじゃぐち」の組み立て訓練も行いました。訓練のあと、参加者全員に「ハイテクパーク工業会」で用意していただいた「豚汁」が振る舞われ、心も身体も温まりました。



◆地域福祉センター利用申込みについて◆

- ★休館日（毎週日曜日、祝日、盆休み、年末年始）を除いて、毎日利用できます。
- ★個人の利用・冠婚葬祭・営利目的・宗教・政治活動等には使用できません。
- ★申込みは、前々月の25日より、受付開始（例：6月の申込みは4月25日）

***25日が日曜日・祭日の場合は、翌日に申込みとなります**

★受付時間

受付時間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
9時～12時	○	○	○	○	○	○	×

*12時～13時は、閉館

平成25年度 ふれ協クラブ募集について

地域福祉センターで年間を通じて実施する「ふれ協クラブ」の募集が始まります。一年間の登録となっています。2月の神戸広報紙と一緒に全戸配布します。

- ◎2月1日～2月9日、申し込み *午前中のみ申し込み受付です
- ◎3月1日～3月9日、抽選発表 *応募多数の場合は抽選となります
- ◎参加費は、年間1000円です



*詳しくは、募集要項をご参照ください！

- 幼児・小学生クラブのみ、北町4丁目～・東町の子ども達が対象となります。ご注意ください。
(北町1丁目～3丁目は、北町集会所での事業に参加となります)

地域からのお知らせ



西神南駐輪場について

- ◎「新たな定期利用希望者」「現在の利用フロアーの変更希望者」の応募を行いました。
- ◎応募が多い場合は、抽選となります。
- ◎申込書受取と申込みについて

申込書受取 駐輪場管理事務所(東・西)にて。 12月10日(月)～28日(金)
 申込期間 平成25年1月10日(木)～20日(日) 6時30分～20時
 申込書提出 駐輪場(東・西)1階の「申込用投函ボックス」へ
 (重複申込や必要事項記入漏れの場合は、応募無効となります)

- ◎詳しくは、西神南駐輪場にお問い合わせ下さい。

ECOPLAZA

あらゆる自然災害から「住まい」「家財」を守る
フェニックス共済

阪神・淡路大震災の教訓を生かした
 兵庫県(条例)による独自の制度

フェニックスサポーター
 はばたん

制度の概要

区分	負担金	被害認定※	給付金
住宅再建共済	年額5,000円	半壊以上	最高600万円
家財再建共済	年額1,500円	床上浸水又は半壊以上	最高50万円

※ 市町が発行する災害証明書による被害認定

・現在、東日本大震災で被災し、県内に避難してきた3名が加入促進員として普及啓発・加入促進活動に従事。
 ・H23.9の台風12号災害では、家財再建共済制度創設後、初めて共済給付金を給付。

(公財)兵庫県住宅再建共済基金(兵庫県庁内) TEL078-362-9400(平日9時～17時)

自然災害から「住まい」「家財」を守る
フェニックス共済

フェニックスサポーター
 はばたん

区分	負担金	被害認定	給付金
住宅所有者	年額5,000円	半壊以上	最高600万円
マンション共用部分※1	年額2,400円	半壊以上	最高300万円
家財※2	年額1,500円	床上浸水又は半壊以上	最高50万円

(公財)兵庫県住宅再建共済基金 **フェニックス共済**
 TEL078-362-9400(平日9:00～17:00)